

常磐大学産学連携連携講座



開催日時	講師	会場	参加費	申込先
10/25	(株)つばき食品 八巻大介さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	(株)ソフナース 阿久津隆男さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	(株)鈴木建築 鈴木達也さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	(株)ハウジングアイ 伊藤友之さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	建築工房アーテック 高橋啓介さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	(株)あおば 宇田川真由美さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	菊池測量登記事務所 菊池剛さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	(株)Co-Lab 目黒稔利さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
10/25	あおい情報システム(株) 大川原啓玄さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
11/1	(株)あおば 宇田川真由美さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
11/1	菊池測量登記事務所 菊池剛さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
11/1	(株)Co-Lab 目黒稔利さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会
11/1	あおい情報システム(株) 大川原啓玄さん	茨城大学 常磐短期大学 学内合同企業研究会	無料	茨城同友会

10/25と11/1に、常磐大学にて茨城同友会会員9名が講師としてご登壇され、産学連携協定により、今年は「キャリア形成と大学」という大学の授業にて講話いただきました。学生からも「行動を起こす力は素晴らしい」「地域のために」という考えが凄く伝わってきた」「夢のために努力する大切さを知った」などの感想をいただきました。普段の慣れ親しんだ例会とは違った、学生へのアプローチという事に戸惑いや難しさもあったようですが、本質をしっかりと伝える事で、中小企業の魅力発信、働くことの意義、会社経営者の想いなど、これからの時代を担う学生の心に響いたことと思います。



(株)つばき食品
八巻大介さん



(株)ソフナース
阿久津隆男さん



(株)鈴木建築
鈴木達也さん



(株)ハウジングアイ
伊藤友之さん



建築工房アーテック
高橋啓介さん



(株)あおば
宇田川真由美さん



菊池測量登記事務所
菊池剛さん



(株)Co-Lab
目黒稔利さん



あおい情報システム(株)
大川原啓玄さん

←2023年2月には、2024年3月卒業予定者対象の【常磐大学・常磐短期大学 学内合同企業研究会】が開催されます。茨城同友会会員企業は6社がエントリー済みです。いよいよ共同求人も動きました！！

筑波学院大学合同企業説明会

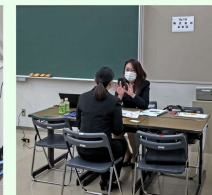
2022年11月16日(水)
筑波学院大学にて



(株)つばき食品
八巻大介さん



(株)千成屋
矢内久子さん



(株)あおば
宇田川真由美さん

産学連携協定の取り組み

←茨城同友会からは3社エントリーし、各教室ごとのブースに分かれ、学生と対面形式での開催でした。事業内容や職種・仕事内容はもちろん、学生への熱いメッセージを経営者が直接伝え、また逆に学生の生の声を聞くことができる、まさに“win-win”の時間となりました。

事務局長サリタの会員訪問放浪記～第7弾～

(株)常創
宮角晶裕さん



広告宣伝業界はコロナ禍と原材料費の高騰というWパンチの中で、厳しい状況が続いています。常創はそんな中でも、観光事業の茨城デザインキャンペーンに参画。経費削減など地道な企業努力も怠らず、現状打破のための取り組みを続けています。←こちらは”いばらき女将カード”

(株)マルキン
中村金伸さん



マルキンは、茨城の地場スーパーに特化した漬物メーカーです。中村さんは2008年に父親の急逝により事業承継。経営指針を受講したことで信頼できる仲間が出来、新しい事業にも取り組み会社を維持継続して来しました。

【編集後記】

”ドーハの歓喜”まさかドイツに勝つなんて！にわかファンですが、しっかりユニフォームを着て応援しました。圧倒的に攻められ続けた前半。守るだけでなく攻撃へ切り替えた後半。積極的な采配と、その監督の想いに答えた選手たち。「自分たちの意思を持って主体的に戦う」という理念。その”魂”を貫き通したことで歴史的勝利を掴みとれたのではないのでしょうか。惜しくもコスタリカには敗戦してしまいましたが、シュート数13本。コスタリカの3倍以上。賛否両論あれど、諦めずに最後までゴールを目指した日本代表は泥臭くてカッコよかった！

今期茨城同友会のスローガンも「シュートを打て！ゴールを目指そう」です。シュートを打たなければゴールは見えてこない。前に進めない。ワールドカップもまだ終わってないし、後ろを振り向いている場合じゃない。次のステップへ進むため、スペインだろうと物怖じせず突き進む後姿を応援したいです。(Shimo)



No.317 2022年11月30日

DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 セキショウウェルビーイング福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

第23期経営指針を創る会前期発表会



(株)Co-Lab
伊藤史紀先生

受講生が自社での経営指針発表会等を想定して、この半年向き合ってきた理念やありたい姿、10年ビジョンについて発表しました。委員やOB、伊藤先生からのフィードバックや叱咤激励があり、後半戦に向けて更に想いと熱が入りました。第6講からは描いたビジョン達成のための現状分析と道筋を描き、具体的な方針と計画の策定がはじまります。



鎌倉委員長



星野さん



山崎さん



小貫さん



高橋さん



田山さん



小林さん



齋藤さん



2022年度新入社員フォローアップ研修会



(株)千成屋
矢内 久子氏

4月の新入社員研修から半年...。しっかりと振り返り、更なるパワーアップに向けてのフォローアップ研修会。講師には(株)千成屋 代表取締役 矢内久子氏。挨拶ひとつでビリとした空気になりました。経営者もグループに入り、一緒に挨拶～討論～ワークにも参加。先輩社員の体験報告は学びだけでなく、期待と希望に溢れていました。社会人になって半年間の実践をふまえた上で、今後どのように考え自ら行動していくのか。一人一人のこれからと成長が楽しみです。



金井委員長



受講生と経営者にしポート送付



2022年度新入社員
フォローアップ研修会
2022年10月18日(火)
茨城県中小企業家同友会

10月例会報告

例会こそが同友会活動！月に一度は参加しよう！！

日立支部

10月5日(水)久慈サンピア日立
 報告者:内山 庄栄さん (有)内山味噌店 代表取締役
 『内山流 新事業の作り方 実践者が語る光と影』



創業152年老舗の内山味噌店がどうしてこんなに新しいことにチャレンジし、そしてその原動力は何なのか。次代が変わり味噌だけでは戦えない・強みではないというにいち早く気づき、味噌を売るための商品開発を行った内山社長。商品開発を行う上では市場をよく見て、そこを見誤っては行けない。そしてその市場にはお客様だけでなくライバルの存在も必要不可欠である。ライバルといかに違うかというところで企画開発を行い、その商品を選ぶのがお客様であるということに気がかされた。内山社長が挑戦している数々の事業も、元々は味噌を売るための商品開発だったが、今は味噌を使った商品開発にシフトしているように感じた。

皆さんには目指す山がありますか？今期次城同友会のスローガン「シュートを打て」はまさに内山社長の実践している「挑戦」であり、「ゴールを目指そう」は目指す場所を明確にしようということです。キャリアとキャリアが掛け合せて0を1にしているが、この1を10にし、新たな内山さんの想いのこもった味噌屋が実現するところを見守っていきましょう。

また、今回の例会には金融機関からも多数参加され、いつも以上にフィードバックやグループ討論での新たな気づきや熱量を感じた。

(レポート:永岡 誠司さん)

水戸支部

10月26日(水)社労局・ウレシイイグ 福祉会館
 報告者:伊藤 友之さん (株)ハウジングアイ 代表取締役
 『伊藤流！経営の断捨離術！』



創業後間もなく、廃業へのカウントダウンが始まるが、プライドを捨てお客様に預金通帳を開示し、信用を得たり、時にはお客様の家庭を守る為に、仕事を断る覚悟を決めたりと、様々な断捨離エピソードをお話いただきました。しかし、断捨離をしたからこそ得られたモノもあったという。

また、伊藤さんは、借入れは社長の試験、現金があれば会社は潰れないと、銀行とのエピソードも話されました。

ここ最近ではコロナやウッドショックなどで倒産する会社も多い中、この先のビジョンは年間50棟ビルダー！夢を語るのも経営者の仕事と語りました。断捨離をすることで空いたスペースに新たな+アルファをすることが重要で、そのプラスアルファが変化そして進化になっていく。学びの多い例会でした。

(レポート:中川 智久さん)

南西支部

10月25日(火)つくば研究支援センター
 報告者:大木 範彦さん (有)おおきや 代表取締役
 『おおきな笑顔、おおきや』



同友会のド真中である労使見解の「人を生かす経営」をテーマに報告を頂きました。今回の報告者は、地元の食材を使った、たこ焼きでお客様に笑顔を描き続けている「おおきや」さんにお話ししました。例会づくりを進めていく中、様々な壁に衝突しながら、原点回帰を掲げ、新たな経営指針、10年ビジョンを作成し、報告に至りました。当日は、皆様の忌憚ないご意見を沢山頂き、おおきやさん自身が美味しいたこ焼きを作ることに専念することこそがおおきやの価値を作っていくことなのでは？そして行列のできるお店にしておくことをまずは考えるべき。との結論に達しました。おおきやさんも吹っ切れ、良いきっかけとなった例会報告となりました。経営とは、芸術と一緒に聞いたことがあります。成功する秘訣などはなく、成功者はその人だからこそ成功できたということだと思います。やはり、自分の道にこだわりを持ち、追究することの大切さを学んだ例会でした。このような機会を沢山の人の人に経験して頂きたいと感じました。

(レポート:坂本 和史さん)

県西支部

10月24日(月)境町商工会館・Zoom併用
 報告者:高橋 秀幸さん TKコンストラクト 代表
 『今夜はシリーズ第2弾！今夜は事業承継の話しよう！
 ～あと俺にまかせろ！高橋流の事業承継～』



今回は、日立支部支部長 高橋秀幸さんに「事業承継」をテーマに報告して頂きました。父親が代表を務める高橋工務店に入社してから、TKコンストラクトを起業して今に至るまで、高橋さん自身に振り返って頂き、その過程での高橋さんの成長、成功、失敗談をまとめて頂きました。まず、経営の勉強をするために同友会に入会し、お客様、協力会社、社員、家族を大事にしてきた結果、新会社の起業が円滑に進んだと感じました。父親の会社と自分の会社がケンカ別れせず、今も互いに協力関係にあることから、高橋流の事業承継は間違っていないと感じました。グループ討論では「引き継いで残していくもの」「新たに選んでいくもの」の2つのテーマで、自社に置き換えて考えてみました。このことは自社の強みを生かし、ビジョンに向かって新たに割り、チャレンジしていくものと言い換えることもできます。報告を通して、自社の方向性を再認識する例会となりました。

(レポート:倉持 武さん)

ドラゴン支部

10月13日(木)牛久商工会館
 報告者:矢内 久子さん (株)千成屋 代表取締役
 『～社員に最高の人生を送ってもらうために～』



矢内さんは「社員の成長なしに会社の発展なし」の考えの下、社員共育に力を入れております。社員が成長し、成功体験を積むことにより、モチベーションが向上し、社員の定着率もアップする。新卒で採用した社員が成長し、定着することにより、大学から生徒に千成屋への就職を勧めてくれるようになったそうです。社員の成長が会社へたくさんの好影響を与えていました。自社の社員共育、社員との関わり方、社員の幸福等、改めて見つめ直すきっかけとなる例会となりました。

(レポート:大野 順一さん)

第10回いばらき中小企業経営フォーラム

茨城同友会今年の例会の集大成 体験報告からの学びや気づき…皆さんにとって今年の例会はどうでしたか？



例会案内

<p>日立支部 12月7日(水)</p> <p>持続可能な雇用の話 SEGsは人の定着から</p>	<p>日立支部 1月11日(水)</p> <p>三日月の夜にさくらを唄う</p>	<p>水戸支部 12月22日(木)</p> <p>人を生かす経営の風づき</p>	<p>南西支部 12月20日(火)</p> <p>崖突破</p>	<p>県西支部 12月21日(水)</p> <p>ウレシイイグ</p>	<p>ドラゴン支部 12月8日(木)</p> <p>崖突破</p>
--	---	---	---	--	--